PRESS RELEASE

2024 年 1 月 10 日

株式会社 東海理化

東海理化、遠隔監視システム
常滑市で実施する自動運転バスの実証実験に参画

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町　代表取締役社長：二之夕　裕美)は、自動運転技術を活用した持続可能な移動サービスを構築することを目的とした、国土交通省「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転実証調査事業）」に採択された常滑市（市長：伊藤　辰矢）で実施する自動運転バス実証実験に参画します。

（実証実験の詳細は、参考（常滑市発表資料抜粋）『自動運転バスの実証実験について』をご参照ください。）

当社は自動運転バス車両外に取付けた複数台のカメラの映像を合成処理し、映像品質を維持したまま低遅延な伝送を可能にした、監視者の負担が少ない、安心・安全な遠隔監視システムの実用化を推進します。当社はこれからも、地域交通への取り組みを通じて、自動運転車の社会実装実現を技術面で支えます。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社東海理化 総務部広報室（0587－95－5211）

参考（常滑市発表資料抜粋）

自動運転バスの実証実験について

運行期間

2024 年 1 月 16 日（火）～ 1 月 26 日（金）（土日を除く）

参画・協力事業者

事業企画・進捗管理	常滑市	ドライバー研修	名鉄バス㈱
自動運転実証実験の実施 高精度 3DMap の製作	アイサンテクノロジー㈱	リスクアセスメント	損害保険ジャパン㈱
自動運転バス運行	知多乗合㈱	スーパーシティ構想との連携	愛知県企画課
リスクアセスメント 第三者評価	SOMPO リスクマネジメント㈱	あいち自動運転ワンストップセンターによるノウハウの提供等 あいちデジタルアイランドプロジェクトとの連携	愛知県次世代産業室
遠隔監視システム提供	**㈱東海理化**	通信調査 車両・遠隔監視システムの通信	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ㈱
運営支援・社会受容性調査	日本工営都市空間㈱	自動運転システムの技術支援	㈱ティアフォー

運行車両

大型バス（いすゞ自動車 エルガ）

・定員：24 名

・最高速度性能：60km/h

・自動運転レベル：レベル 2

遠隔監視

常滑市役所 3 階 相談室 10 に遠隔監視室を設置（1 月 23 日（火）午後 ～ 1 月 26 日（金）は見学可）

運行ルート

コミュニティバス グルーンのボートレースとこなめ周遊線をモデルとしたコース

・距離：4.3 キロ（反時計回り）

・停留所：3 か所（常滑駅，りんくう常滑駅，ウィンボとこなめ）

①常滑駅
↓
②りんくう常滑駅
↓
③ウィンボとこなめ
↓
①常滑駅